式　　　　辞

暖かな日差しの中に（ひと雨ごとに）、春の足音が聞こえてくるこのよき日に、熊谷市長　富岡　清　様をはじめ多数のご来賓、並びに保護者の皆様のご列席を賜り、第三三回卒業式が挙行できますことに対し、厚く御礼申し上げます。

　卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

　今、卒業生一人一人に卒業証書を手渡すことができ、大変うれしく思っています。みなさんの学校生活の活躍を見ていると、中学校で学級担任をしていた頃を思い起こさせてくれました。

特に、部活動の活躍は、素晴らしかったです。卓球部男女が学校総合体育大会熊谷市予選会で優勝しました。しそて、県大会での一球一球への集中力、気迫はすばらしかったです。また、サッカー部は、高円宮杯サッカー大会で勝ち進むことができました。雨の中でのゴールは、本当に素晴らしかったです。ラグビー部は、東日本大会に出場するなど最後まで一生懸命取り組んでいました。

どの部も大幡中学校の名誉のために努力していたことに敬意を表します。

　学校生活においても体育祭、銀杏祭など、中心となり一・二年生をリードしてくれました。本当にありがとうございました。

　さて今、みなさんが手にした卒業証書。

その一枚の中にたくさんのものが詰め込まれています。自分の卒業証書をそっと開いて、見てください。最初に「卒業証書」と書かれてあります。この証書は中学校を卒業したという証なのです。

　次に、自分の名前が書かれています。

世界であなただけの卒業証書です。だからこそ、ここに、しっかりとあなたの名前が書かれてあるのです。その名前をじっと見てください。その名前を中学校生活で何度呼ばれて来たでしょうか。卒業証書授与の時、学級担任の先生がみなさんの名前をしっかりと呼びました。みなさんはもう卒業です。学級担任が中学生のみなさんの名前を呼ぶのは今日が最後です。もう中学生としてのみなさんの名を呼ぶことはできないのです。

　次には、あなたの誕生日が書かれています。

ここに書かれている日に、あなたは生まれたのです。そして今日まで生きてきました。いろいろなことがあったと思います。でも、みなさんはどんなことも乗り越え、今日、義務教育を終えることができました。ここに書かれてある日、その日はどんな日だったのでしょうか。天気はどうだったのでしょうか。寒かったのでしょうか。温かかったのでしょうか。どんな日であっても、家族や親せきの人たちは、あなたが生まれたことをどれほど喜んでくれたことでしょう。あなたの命が生まれた日なのです。

　今日までのことを振り返って見てください。どれほどの方に、どれほどのことをしてもらってきたでしょうか。夜泣きをして寝付かないとき、ずっと寝ずにあやしてくれたのは誰ですか。

朝、なかなか起きられないとき、大きな声で起こしてくれたのは誰ですか。入学式のとき、みんなと同じようにと制服や通学バックを用意してくれたのは誰ですか。

　風邪やインフルエンザで熱が出たとき、心配してくれたのは誰ですか。忘れ物をしたとき、そっと下駄箱に置いていってくれたのは誰ですか。

　部活動の大会や練習試合の日、お弁当を作ってくれたのは誰ですか。あなたの命が生まれた日から、たくさんの方々があなたを見守ってくれました。あなたは、どれほどのことをしてもらったでしょうか。そして、どれだけのことを返すことができたでしょうか。あなたにとって、一番大切な人は、一番身近にいるのです。

　卒業証書の真ん中には、みなさんが中学校の課程を修了し、卒業したということが大きく書かれてあります。そして、その日は、平成二八年三月三一日とあります。この日が、中学校に在籍している最後の日です。

　人生の中で、いくつかの節目（ふしめ）というものがあります。卒業式はその節目の一つです。次へのステップの節目なのです。中学校を卒業したという日の意味を、心の中に刻み込んでください。人生に節目があるからこそ、次への成長があるのです。今日を境に、みなさんは新たなスタートをするのです。人生これからです。勇気と自信を持って、素晴らしい人生を歩んでほしいです。

　次に書かれている番号はなんでしょうか。

この番号は、あなただけの番号です。大幡中学校の第一回卒業生からずっとつながっているものです。大幡中学校の卒業生は、四八〇〇人以上いるのです。そしてあなたが大幡中学校のよき伝統を受け継いでいるのです。あなただけの番号、あなたは大幡中学校の伝統の中にいるのです。

　最後に、私の名前があります。私からの最後のメッセージがこの卒業証書でもあります。

　そろそろお別れの時間が近づいてきました。私は、本当に、すばらしい生徒に出会えて、幸せでした。ありがとうございます。

　結びに、保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。中学校三年間で立派に成長しました。そして、どんな時でも本校の生徒たちを見守って頂いた地域の皆様、本当にありがとうございました。

また、ご多用中、ご臨席を頂きましたご来賓の方々をはじめ多くの皆様に感謝を申し上げ、校長の式辞といたします。

平成二八年三月十六日

　　　熊谷市立大幡中学校長　須藤　一郎